



はぎ

第152号

令和4年7月1日

発行者

社会福祉法人 日吉たには会
〒629-0311

京都府南丹市日吉町胡麻萩原15番地
Tel 0771-72-1500

題字：木山 秋野（第二ケアハウス）

みんなでチャレンジ！健康すごろく

🎲 🎲 🎲 🎲 🎲 🎲 🎲 🎲 🎲 🎲 はぎの里通所リハビリテーション

南丹市社会福祉協議会の“みんなで一歩プロジェクト”『健康すごろく』に取り組みました。

健康に繋がる取り組み（運動・食事・交流・脳トレなど）を利用時や日常生活の中で行い、コマを進めました。すごろくがきっかけとなり、日々の生活の中で意識して身体を動かすようになったという意見を多く聞くことが出来ました。ひとつひとつの小さな取り組みが、元気に繋がるということを改めて実感できた取り組みとなりました。

すごろくが終わっても、何かひとつ継続できるものがあれば素晴らしいですね。そしてもうひとつの楽しみはプレゼント♪すごろく達成者には抽選で豪華景品が用意されています。何か当たるかなあ～♪



目次

- P 1 健康すごろく（通所リハビリ）
- P 2 ご利用の様子（デイサービス）
お誕生日会（小多機オアシス）
地域清掃活動
- P 3 介護福祉士合格者の声
管理栄養士おすすめレシピ
- P 4 ありがとうございました
利用状況 / ひとりごと

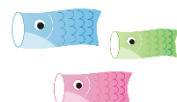
社会福祉法人 日吉たには会 法人理念

「利用者本位」「誠実」「貢献」

行動指針

- ①すべての人に、「まごころ」を持ち対応します
- ②ご利用者の思いを察し、喜びと安らぎを提供します
- ③福祉専門職として、良質なサービスを提供します
- ④笑顔あふれる、明るい未来に向けた事業を展開します
- ⑤地域福祉の中核となり、住みよい社会づくりに貢献します

活気にあふれるデイサービス



こどもの日に向けて、ご利用者の皆さんで兜やこいのぼりの作成をしました。デイサービスの中をたくさんのこいのぼりが泳いでいる姿は圧巻されます。

先月植えた苗も顔を出し始め、すくすく育っています。朝の水やりや雑草取りなどをご利用者の皆さんと一緒にしています。



また、お風呂場の壁を新しく変え、ご利用者からは「こんなピカピカなお風呂に入ったのは初めてや!」「壁に私の姿が映るとるわ!!」など、お喜びと驚きの声をたくさん頂きました。

リハビリでは、新しく運動機能向上訓練を始め、今まで以上にいろんな方にリハビリを実施しています。今後もより良いサービス提供に力を入れていきます。



心からおめでとうございます!



小規模多機能型居宅介護事業所はぎの里オアシス

小多機オアシスではお誕生日のご利用者に希望をお聞きしながら思い出に残る行事を心掛けています。

今月は「美味しい食事を食べたい!」との思いを受け、お食事会を開催しました。昨年、入院中であつたご利用者が元気に参加され、満面の笑みを浮かべられていたのが印象的でした。お誕生日おめでとうございます。



地域貢献活動の取り組みについて

はぎの里では施設周辺の道路のゴミ拾いを月1回実施しています。人通りの少ない場所ですが、空き缶や煙草の吸殻など毎回4~5袋分のゴミが落ちています。

微力ながら私たちの地域が少しでも綺麗で住みやすい環境であり続けるように、清掃活動を継続していきたいと思ひます。



未来の介護福祉士の皆さまへ



～ 合格者からのメッセージ Part.1 ～

今年度、はぎの里では4名の職員が介護福祉士の試験に合格されました。合格までの道のりで得た知識と経験は、今後の糧となることと思います。おめでとうございます。

さて、合格された職員から、試験に向けて努力したことや今後の抱負、これから介護福祉士を目指す方へのメッセージをいただいたのでご紹介させていただきます。

9e.....9e

私は50歳になり全くの異業種からの転職でした。以前から介護の仕事には興味もあり、あるキッカケから介護の世界へお世話になることとなりました。知識や経験も無いド素人でしたが、色々経験していく内にもっと自分の技術を向上し、ご利用者に満足していただけるサービスを提供したいとの思いも強くなり、介護福祉士を受験する決意となりました。

『年齢的にも難しい…勉強なんてここ何十年も…』との不安もありましたが周りのサポートのお蔭で合格することができました。この年齢でも合格出来る。それに伴い実務者研修で様々な技術の向上に繋がったのは間違い無いと思っています。迷っている、不安がある方も居られるでしょうが、自分自身、そしてご利用者の為に『チャレンジ』してみてもいいのではないでしょうか。

(デイサービスセンター 柏谷 浩さん)

育児、家事、仕事に加えて十分な勉強時間の確保をすることは無理でした。参考書は一冊を繰り返し解き、そこに出てきた問題は必ず解けるようにしました。満点を取る勉強方法ではなく、合格点を取れる勉強方法を意識しました。

また、携帯のアプリを活用することで、子どもの寝かしつけをしながらや、仕事の休憩中などの隙間時間を有効的に使うことが出来ました。

今後は介護福祉士としての実務経験を積み、介護支援専門員などの資格に繋げていきたいです。
(グループホーム 野口 知佳さん)

管理栄養士おすすめレシピ

“ミルクくずもち”

<基本の材料 (4人分)>

- 牛乳 400ml
- 砂糖 大さじ3
- 片栗粉 80g
- ☆砂糖 大さじ1
- ☆きなこ 大さじ2

材料を混ぜて、火にかけるだけの簡単デザートです。牛乳ときなこでカルシウムがしっかり摂れます。甘さと硬さは、砂糖と片栗粉の量でおこのみで調整して下さい。

<作り方>

- ① 鍋に、牛乳・砂糖・片栗粉をいれ、よく混ぜる
- ② ①を中火にかけ、もち状になるまで、混ぜながら温める
- ③ 容器に広げ、粗熱がとれたら、冷蔵庫で冷やす
- ④ 食べやすい大きさに切り、皿に盛る。
- ⑤ ☆を合わせて上から掛ける。



☆ありがとうございました 4月11日から6月10日まで（順不同・敬称略）

福本 純子 藤井 定美 川勝 幸一 近藤 均 黒 安義 理容ヨシダ 笹岡理容 波多野綿綴織工房
 シスター美容室 カットサロンうえはら モリモト美容室 サロン・ド・あみ ヘアークラフトカツダ
 その他、お世話になりました皆様、ご利用者・ご利用者家族の皆様、誠にありがとうございました。

毎年のおこころざしに感謝申し上げます

JA京都日吉支店女性部・五十鈴会の皆様には、はぎの里開設以来、庭の手入れや花のご寄付等、様々なかたちでお世話になっております。今年度については、コロナ禍ということもあり、タオルと色鉛筆をいただきました。頂いた物はご利用者のために大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

利用状況

特別養護老人ホームはぎの里 1 介護老人福祉施設（長期入所）

定員50名	4月	5月
月末入所者数	47	46
月平均入所者数	48.9	48.1

2 短期入所生活介護（ショートステイ）訪問リハビリテーション事業所

定員10名	4月	5月
延利用者数	296	270
1日平均利用者数	9.9	8.7

3 地域密着型通所介護（デイサービス）

定員18名	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	計
4月	延利用者	71	67	67	60	66	86
	1日平均	17.8	16.8	16.8	15.0	16.5	17.2
5月	延利用者	81	79	71	61	60	53
	1日平均	16.2	15.8	14.2	15.3	15.0	13.3
合計	延利用者	152	146	138	121	126	139
	1日平均	17.0	16.3	15.5	15.2	15.8	15.3

老人保健施設はぎの里

1 介護老人保健施設（長期入所）

定員100名	4月	5月
月末入所者数	91	91
月平均入所者数	89.7	91.1

2 短期入所療養介護（ショートステイ）

長期空室利用	4月	5月
延利用者数	2	1
1日平均利用者数	0.5	0.1

3 通所リハビリテーション（デイケア）

定員30名	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	計
4月	延利用者	74	68	69	94	100	122
	1日平均	18.5	17.0	17.3	23.5	20.0	24.4
5月	延利用者	109	127	74	96	75	103
	1日平均	21.8	25.4	18.5	24.0	18.8	25.8
合計	延利用者	183	195	143	190	175	225
	1日平均	20.2	21.2	17.9	23.8	19.4	25.1

第一ケアハウスはぎの里

定員25名	4月	5月
当月末入居者数	19	19

第二ケアハウスはぎの里

定員32名	4月	5月
当月末入居者数	27	28

	4月	5月
利用実人員	0	1
訪問延回数	0	4

はぎの里ふれあいホーム

（小規模多機能型居宅介護）

定員12名	4月	5月
利用実人員	3	3
利用延回数	48	45
通い	12	12
訪問	0	0
泊まり	36	33

はぎの里ケアプランセンター

	4月	5月
居宅介護計画作成件数	45	41
介護予防計画作成件数	20	20

居宅介護支援事業所

はぎの里オアシス

	4月	5月
居宅介護計画作成件数	42	40
介護予防計画作成件数	20	19

はぎの里訪問介護事業所

	4月	5月
利用実人員	22	23
訪問延回数	162	164
身体介護	31	38
身体・生活	33	28
生活援助	67	65
総合事業	31	33

はぎの里オアシス

1 地域密着型介護老人福祉施設

定員20名	4月	5月
月末入所者数	20	20
月平均入所者数	19.5	20.0

2 認知症対応型共同生活介護

定員18名	4月	5月
月末入所者数	18	18
月平均入所者数	16.9	17.6

3 小規模多機能型居宅介護

定員18名	4月	5月
利用実人員	9	9
利用延回数	180	174
通い	108	103
訪問	11	11
泊まり	61	60

ひとりごと

新年度が始まり早1ヶ月が過ぎ、新入職員が入ってきて、業務内容やご利用者の対応などを教える機会が増え、ふと「自分が新入社員だった頃はどうかだったかな？」と思い返すことがあります。私が新人の頃の先輩たちは「何でも挑戦して、何でも試して、沢山のことを考えながら、仕事をして欲しい、何より自分自身が、この仕事を楽しんでほしい…」と教えてくれました。

その中で、いろんな失敗や経験をさせてくれました。日課業務やご利用者の対応、時には介助中の失敗です。それでも先輩方は失敗を叱るのではなく、失敗しない為の工夫や、その後の対応策など…多くの事を私に伝え教えて下さいました。お蔭で、一つ一つの仕事の意味や、ご利用者への対応、失敗は必ず悪いことではないと学びました。1人の先輩として新しい職員を迎えた時、数々の教わったことを一つでも多く伝えられたら…と。何よりこの仕事を楽しんで欲しいと思います。